



よ ぶん いちらん 読み文一覧

- あ アクアちゃん 福井市水道の マスコット
- い いれかえる 上下水道管 新しく
- う うすいます ごみがたまと 水びたし
- え えんぞ消毒 ばいきん倒し 安全な水
- お おでいから 肥料やセメントに 大変身
- か かわいたら のどをうるおす 給水スポット
- き きれいな水 循環させるよ 下水処理場
- く くんれんで きたえる 災害対応力
- け けんしんひょう 確認してね 使用量
- こ こどもも大人も 楽しく学ぶ 上下水道展
- さ さいがいの 強い味方だ 給水車
- し しょうかガス 有効利用で 地球に優しく
- す スウェッジガーデン 水がきらめく いこいの場
- せ せんかんで 水道管を すっきりと
- そ そなえよう 防災グッズに 携帯トイレ
- た たいふうシーズン 9月10日は 下水道の日
- ち ちいきでちがう 雨の行く先 合流と分流
- つ つまるもと とけないペーパー 紙おむつ
- て テントと便座 セットするだけ マンホールトイレ
- と とつぜんの 大雨からまちを守る 排水ポンプ車
- な ないすいを 知って備えよう マップ見て
- に にほん全国 集めたいな マンホールカード
- ぬ ぬれるとふくらむ 不思議な土のうで 家を守ろう
- ね ねんじゅう無休 水を見守る 監視室
- の のんでみて つるつるいっぱい の ふういおもてな水
- は はちじかんかけて きれいな飲み水 できあがり
- ひ ひじょうよう貯水装置 探してみてね 指定避難所
- ふ ふくい市の水道 始まりは 大正13年
- へ へらそう危険 スリップ防ぐ マンホールふた
- ほ ほおんチューブ こおる前に巻こう 水道管
- ま マイアクア 遊んで学ぼう! 水の不思議
- み みずまき用の シャワーでOK 排水管掃除
- む むかしからの下水管 今も見られる 記念室
- め メーターは 8年ごとに 交換だ
- も もやせるごみで捨ててね 油は絶対流さない
- や やくに立つ 軽くて小さい ウォーターバッグ
- ゆ ゆめを応援! 落ちないすべらない 合格マンホール
- よ よごれを食べて 水をきれいに 微生物
- ら ライフライン 命を支える 人の力
- り りゅうすいで15秒 洗い流して ウイルスバイバイ
- る なるかおおぜき 福井市の水の 玄関口
- れ れきしある 西洋風の 水道記念館
- ろ ろう水は 「聴いて」さがすよ 音聴棒
- わ わかりやすく あなたに伝えたい 「上下水道のミカタ」
- を すいしつを 厳しく管理 水道GLP
- ん ポンプ場 晴れでも雨でも 大活躍

〈特徴〉

- ・福井市の水道と下水道の豆知識を楽しみながら学べます。
- ・読み札のテーマによって枠を色分けしています。
- ・青は水道、赤は下水道、青と赤の二色は両方に関係する内容です。
- ・取り札の裏には、その札にまつわるキーワードと簡単な説明をのせています。

〈作り方〉

読み札と取り札をそれぞれミシン目にそって切りはなします。
ミシン目で一度折り曲げてから切りはなすか、はさみを使うときれいに切れます。
はさみを使う時は、けがをしないよう、ゆっくりでいいに使用してくださいね。

〈遊び方〉

- ①取り札のイラストや写真の面が上になるように並べます。
- ②読み札を読む人を決めます。
- ③読まれた札の取り札をできるだけ早く取りましょう。
- ④並べた取り札が無くなったら、一番多く取り札を持っている人が勝ち！

上下水道 水ずカルタ

水道と下水道のこと
ずいずい学ぼう！



と
取り
札
を
と
っ
た
ら
裏
の
説
明
も
読
ん
で
み
て
ね
！

アクアちゃん

福井市水道のマスコットとして活躍するキュートガール！水のしずくのような髪型とおなかの水道メーターがトレードマークです。

こうしんこうじ 更新工事

古くなった水道管や下水道管は、つまりやすくなったり、穴が空いたりするので新しい管に入れかえます。くらしを守るために、とても大切な工事です。

うすい 雨水ます

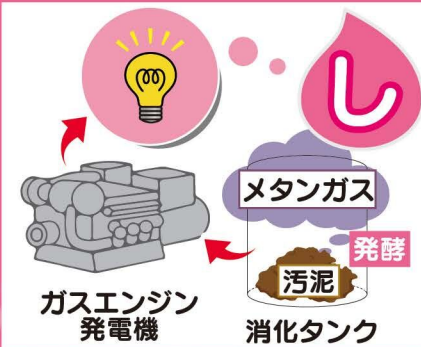
雨水が流れこむ入り口のこと。道路にあり、地面の下の下水道管につながっています。ごみで雨水ますがふさがると雨水が道路などにたまってしまいますので、ごみはきちんとごみ箱に捨てましょう。

えんそしょうどく 塩素消毒

浄水場では水に塩素を少しだけ注入して、病気のもととなる菌やウイルスなどを消毒しています。川の水や地下水を安全に飲むために、大切な工程です。

おでい 汚泥リサイクル

下水処理場では微生物が汚れを食べて水をきれいにします。汚れを食べて重くなった微生物などはどう（汚泥）となり、一部は肥料やセメントの原料にリサイクルされ、私たちの生活に役立っています。



きゅうすい 給水スポット

中央公園に設置された給水スポットでは、マイボトルに冷たくておいしい水を補給できます。健康のために、こまめに水を飲みましょう！

きゅうすいしゃ 給水車

災害などで水道が使えなくなった（断水した）とき、タンクに飲み水を入れ、被災地に水を届けることができる車です。福井市内だけでなく、県外へも出動し活躍しています。

げすいどう ひ 下水道の日

下水道のPRのために作られた「下水道の日」。下水道には雨水が道路などにたまらないようにする大切な役割があるため、雨の多い台風シーズンであるこの時期に設けられています。

げすいしゅりじょう 下水処理場

家や工場から出る汚れた水（汚水）を処理してきれいにする施設です。ごみを取り除いて、微生物の力で水をきれいにしてから川に流すことで、大切な環境を守っています。

しょうか はつでん 消化ガス発電

下水の汚れをきれいにするときに出る汚泥を発酵させると、ガス（消化ガス）が出てきます。そのガスで電気や温水を作り、下水処理場で使っています。地球に優しいエネルギーです。

ごうりゅう ちいき ぶんりゅう ちいき 合流地域・分流地域

雨水を汚水と一緒に下水道管に集めて下水処理場に運ぶ地域を合流地域とよびます。一方、下水道管では汚水だけを運び、雨水は道路の端にある溝（側溝）に流す地域を分流地域とよびます。

BCP 訓練

上下水道局では、いつ災害が発生しても上下水道の働きを保てるように、訓練を行っています。実際の災害をイメージして、職員一人ひとりが取り組んでいます。

ひのかわ 日野川スウェッジガーデン

福井市最大の下水処理場『日野川浄化センター』の屋上にある公園です。池や水路には処理した水が流されており、コイやイワナが元気に泳いでいます！

はいすいかん 排水管のつまり

トイレトーパー以外の紙や布、おむつなどは水にとけないので、流してはいけません。流すと、家の中の排水管だけでなく、道路の下下水道管が詰まったり、ポンプが故障することがあります。

けんしん ひょう 検針お知らせ票

2か月に一度、水の「使用量」や「水道料金」「下水道使用料」をお知らせしています。ふだんからチェックしていると水の使い過ぎや水もれに気付くことができます。

せんかん さぎょう 洗管作業

きれいな管でおいしい水を届けるため、水を使う量が少ない夜の間に、勢いよく水を流して水道管の中を掃除します。作業で汚れた水は、消火栓などから外に出して、水道管はぴかぴかに！

マンホールトイレ

災害などで下水道管がこわれると、トイレが使えなくなります。そのような場合に備えて、マンホールの上に直接設置できるトイレを避難所に準備しています。

じょう げすいどうてん 上下水道展

ふだん使っている水道や下水道のことを楽しみながら学ぶことができるイベントです。毎年夏ごろに開催され、たくさんの人でにぎわいます。みなさんもぜひ遊びに来てくださいね！

けいたい 携帯トイレ

便器にとりつける袋と排せつ物を吸収するシートや固める薬剤のセット。災害で上下水道管がこわれてトイレが使えないときに必要です。1人1日7～8回分を最低3日分備えましょう。

はいすい しゃ 排水ポンプ車

大雨で、家や道路が水に浸かってしまうことがあります。排水ポンプ車は、道路などにたった雨水を強力なポンプで川に強制的に出して、浸水被害を早く解消します。



ま



げ すいどうないすい 下水道内水ハザードマップ

ないすい
内水とは、短時間の大雨で雨水が下水道に入りきらず、道などにたまること。川があふれる洪水とはちがひ、備えれば被害を減らせます。内水ハザードマップで、危ない場所なども確認してみましょう。

じょうすいじょう 浄水場

取りこんだ川のの水のにごりをしずめたり、ろ過したり、塩素消毒をしたりしてきれいな飲み水を作る施設。福井市の約7割の水道水は『九頭電浄水場』で8時間ほどかけて作られています。

もりた はいすいと マイアクア（森田配水塔）

停電などが起きても水道水を届けられるよう、塔の上部に水を貯え、その圧力で水を送る施設。2階の展示室には、水をモチーフにした遊具や実験コーナーなどがあり、水について楽しく学べます！

マンホールカード

全国各地で配布されているマンホールふたのコレクションカード。地域の特色を反映したデザインが色々あります。お気に入りを集めて、自分だけのコレクションを作ってもいいですね！

ひ じょうようちよすいそう ち 非常用貯水装置

ふだんは水道管として使っていますが、災害のときには水道水が貯えられる仕組みになっていて、手動ポンプで水をくみ上げて給水する施設。小学校などの指定避難所に設置しています。

お すい せいそう 汚水ますの清掃

使った水は排水管を通して道路の下下水道管へ流れこみます。排水管はヘドロや髪の毛などがたまと流れにくくなるため、汚水ますの丸いふたを開けてこまめに清掃しましょう。

きゅうすいせい ど 吸水性土のう

麻袋に吸水性ポリマーが入った土のう。吸水前は軽くて小さいですが、水に浸けると素早く水を吸って、ふくらんで重くなります。建物の入口などに置いて、水の侵入を防ぎます。

ふくい し すいどう はじ 福井市水道の始まり

大正13年（1924）、福井市の水道は木田地区の井戸からくみ上げた地下水を『一本木浄水場』できれいにし、『足羽揚水ポンプ場』で足羽山にある配水池へあげ、市内に水を配ることから始まりました。

げ すいどう き ねんしつ 下水道記念室

道路の下にうまわって、ふだんは見えない本物の下水道管を見学できる施設です。見えないところで働く下水道管は、大人の身長ほどの太さがあり、迫力満点です！

し せつ うんてんかんり 施設の運転管理

浄水場や下水処理場を始めとした様々な施設では、たくさんの機械が動いています。24時間365日これらの機械を監視して、水の安全を守っています。

じ せ だいがた 次世代型マンホールふた

がたつきや浮き上がり少なく、すべりにくい構造のマンホールふた。福井市でも導入されています。ちなみにマンホールは、人が下水道管の中を点検したりするための出入り口なんですよ！

すいどう 水道メーター

使った水道水の量をはかる器械。駐車場や庭の地面にある長方形のふたを開けると入っています。2か月に1回、『検針員』がメーターの数字を確認するためにお宅を回っています。

ふくいおもてな水

福井市のおいしい水道水から塩素を取り除いてペットボトルにつめたもの。まろやかな口当たりの軟水で、ごくごく飲めちゃいますよ！

すいどうかん とうけつ 水道管の凍結

冬になると水道管の中の水がこおって、水が出なくなったり、管が破裂したりすることがあります。最低気温がマイナスになる前に、保温チューブやタオルを水道管に巻きましよう。

あぶら す かた 油の捨て方

使った油をシンクに流すと、冷えて固まり、排水管がつまってしまいます。必ず新聞紙などにしみこませるか、お店で売っている廃油処理剤で固めて、燃やせるごみで捨てましょう。



わ



福井市上下水道局
FUKUI CITY WATERWORKS & SEWERAGE BUREAU

ら



ち



を



り



ゆ



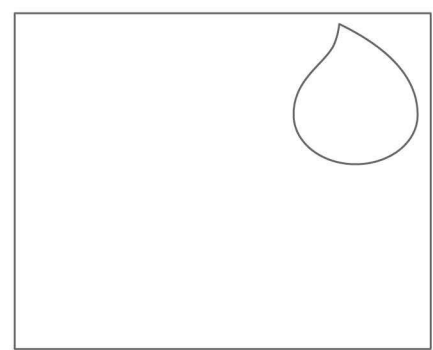
ん



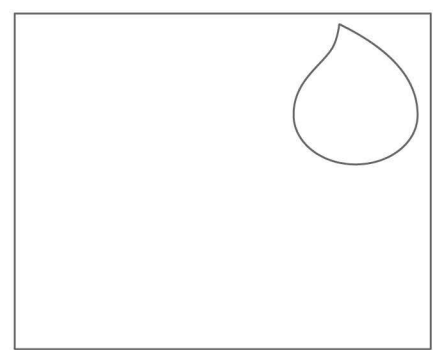
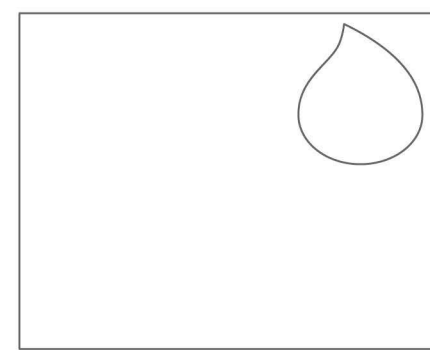
る



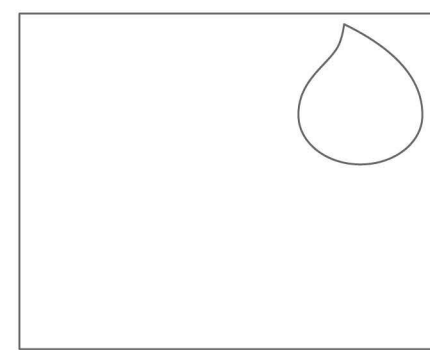
よ



れ



る



ウォーターバッグ(給水袋)

災害などで水が出ない場合に、避難所や給水車から水を受け取る時に活躍します。持ち手があって軽いため運びやすく、たたんで収納できます。防災グッズとして用意しておくとお安心ですね！

ライフライン

生活に欠かせない施設のこと、水道や下水道はライフラインの一つです。福井市のみなさんの安全で安心な生活を支えるため、上下水道局ではたくさんの人が働いています。

上下水道のミカタ

上下水道局が発行するおたより。上下水道の『見方(ミカタ)』を知ってもらい、みなさんの生活を支える『味方(ミカタ)』になりたいと、上下水道について色々な角度からわかりやすく発信しています。

合格マンホール事業

マンホールのふたは、丸い形で穴に「落ちない」、表面に凸凹があり「すべらない」縁起物！上下水道局では毎年冬に「サクラ咲く」マンホールカードを包んだお守りを配り、受験生を応援しています。

手洗い

手を石けんで洗った後、たっぷりの水で洗い流すことでウイルスを減らすことができます。15秒以上はすすぎましょう！もちろんうがいも忘れずに。

水道水の水質検査

浄水場で出来上がった水が安全・安心なものか確かめる検査。北陸3県で福井市だけが『水道 GLP』という認定を受けており、検査の結果がもっと信頼できるように頑張っています。

微生物

下水処理場では汚れた水をきれいにするために微生物が使われています。日野川浄化センターでは、30種類ほどの微生物が大活躍！小さな小さな働き者です。

鳴鹿大堰

福井市の水道水は川の水と地下水から作られます。川の水は九頭竜川の『鳴鹿大堰』というゲートから取りこまれます。地下水は市内にある井戸からくみ上げています。

ポンプ場

下水のポンプ場には主に二つの役割を持ったものがあります。一つは下水道管を流れてきた汚水を下水処理場に送るもの。もう一つは大雨の時、まちが水びたしにならないよう雨水を川に流すものです。

水道記念館

大正13年(1924)から『足羽揚水ポンプ場』として活躍した建物で、今は福井市水道の歴史を楽しみながら学べる施設となっています。貴重な建物として国の登録有形文化財に登録されています。

漏水調査

水道管がこわれたり、つぎ目にすき間ができると水がもれてしまいます。これを「漏水」といいます。大切な水を無駄にしないよう、調査員が『音聴棒』という道具で音をきき、もれがないか調べます。